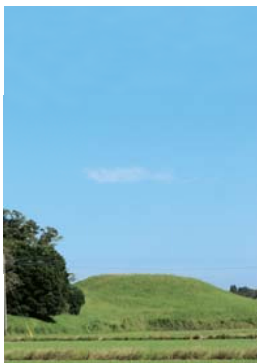


# ほっけもん

## 220 携帯電話その2



## 今月の表紙

『国民文化祭まであとわずか!』

『第30回国民文化祭かごしま2015』まで残りわずかとなりました。県内ではさまざまなイベントが開催されます。

大崎会場では、県内2番目の大きさである『横瀬古墳』をテーマとした内容となっています。どうぞお楽しみに!

## 薩摩郷句 兼題『素駄』

喉(しんべい)くい婆(ば)用(もち)事(こと)じゃけ忘れ(わす)れつ素駄(すだ)帰(か)い  
(唱) 回覧(かいらん)板(いた)ぬ また持(も)つ帰(か)つ 満石(みつし)江(え)吟(ぎん)

パチンコ(ぱちんこ)い煙草(たばこ)ん臭(にお)えと素駄(すだ)帰(か)い  
(唱) チョコ(ちよこ)も無(む)爺(や)様(さま)め じいちゃん臭(にお)い 諸木(もろき)美(み)舟(ふね)

合(ごう)コンも素駄(すだ)が続(つ)じたや眼(め)も肥(こ)えつ  
(唱) 大概(たいがい)な娘(むすめ)でな 納(な)得(と)か出(で)来(こ)え 二見(にみ)愚(ぐ)楽(らく)満(まん)

箱(はこ)人(ひと)ゆば素駄(すだ)は覚(か)悟(ご)で娶(め)れかかつ  
(唱) 姫(ひめ)様(さま)じゃいが 嫁(よめ)つ呉(く)るそな態(たえ) 諸木(もろき)小(こ)春(はる)

素駄(すだ)で来(こ)つ三(さん)杯(はい)食(く)たうえ持(も)つ帰(か)つ  
(唱) 厚(あ)ち面(めん)皮(かわ)へ 家(け)族(ぞく)中(ちゆう)厭(あ)きされつ 上(かみ)窪(くぼ)サエ子(こ)

## 大崎短歌会 兼題『髪』

肩(かた)を寄(よ)せ 蛙(かえる)のうた を輪(りん)唱(しょう)する人(ひと)ら  
の髪(かみ)のいぶし銀(ぎん)いろ 上南(かみ)紀(き)子(こ)

長(なが)い髪(かみ)うしろに束(たば)ねみぎひだり澤(さわ)穂(ほ)  
希(き)蹴(く)るゴ(ご)ール(る)めざして 高瀬(たかせ)睦(むつ)子(こ)

苦(く)勞(らう)をばかけたね白(しろ)髪(かみ)まじり来(き)しわ  
が髪(かみ)なでて逝(い)きしよ夫(お)は 大和(おほ)てるみ

髪(かみ)切(き)るに男(おとこ)刈(り)と言(い)へば笑(わら)ひつつハ  
ンサムに仕(し)上げぬ白(しろ)髪(かみ)の私(わたし)を 中崎(なかつ)ハナエ

母(はは)の髪(かみ)一度(いちど)も染(ぞ)めてやらざりき姑(はは)上(うへ)  
にはして上(あ)げたるもの(もの)を 原田(はら)葉(は)子(こ)

## 大崎俳句会

電線(でんせん)を五線譜(ごせんぷ)となし燕(つば)の子(こ)  
ひとり居(い)る海(うみ)鳴(な)り遠(とほ)に梅(うめ)雨(あめ)末期(まき)

稲(いね)刈(り)て香(か)りの匂(にお)ふ夕(ゆ)たべかな 桑原(そう)正(せい)樹(じゆ)

稲(いね)田(で)への航(こう)空(くう)防(ぼう)除(じよ)始(はじ)まりぬ 宮脇(みやわき)洋(やう)子(こ)

こんもりと白(しろ)さ際(さ)立(た)つ山(やま)法師(ぼうし) 春田(はる)昌(昌)子(子)

俄(は)雨(あめ)に花(はな)のたじろく破(やぶ)れ傘(かさ) 宮下(みやの)のし

## 人権啓発シリーズ ~外国人の人権~

【私(わたし)たちも海外(かいがい)に行(い)けば外国(がいこく)人(ひと) ~自分(じぶん)自身(じしん)としての問題(もんだい)意識(いしき)を~】

もし、あなたが海外に行って言葉が通じず、肌や目の色が違うことで差別を受けたら、どんな気持ちになるでしょうか。日本にいる外国人の方たちは、同じような思いをしていないでしょうか。

困っているのであれば声をかけて、言葉や文化の違いを認め合い、できる限りの力になってあげましょう。私(わたし)たちは同じ地球(ちきゅう)に生まれた仲間(ななか)なのだから。

人権(じんけん)に国境(こくけい)はなく、おもてなしの心(こころ)は世界(せかい)共通(きょうつう)です。